

平成31年度第1回東京都児童相談体制等検討部会 ＜議事要旨＞

1 会議概要

- (1) 開催日時 令和元年7月2日（火曜日）午後1時から午後3時15分まで
- (2) 開催場所 児童相談センター5階大会議室

2 議事内容

第1回検討会で確認した6つの検討の方向性について意見交換を実施

(1) 検討事項1 人事交流の強化について

【主な意見】

- ・都から区への派遣は、現時点での人材確保が困難な状況を踏まえると厳しい
- ・区から都への派遣拡大の調整を検討してはどうか

(2) 検討事項2 人材育成の連携について

【主な意見】

- ・テレビ会議システムやe-ラーニングを活用した研修実施の検討を進める
- ・東京都児童相談所職員を対象とした研修、子供家庭支援センター職員を対象とした研修、特別区職員を対象とした研修で実施している既存の研修科目の相互受け入れの検討を進める
- ・研修を録画したDVDなどを作成し、年度途中採用職員や遠隔地であっても、研修受講が可能な体制の構築の検討を進める

(3) 検討事項3 保護者支援の協働について

【主な意見】

- ・今後は、WGを立ち上げて検討を進める

(4) 検討事項4 保有施設の活用について

【主な意見】

- ・練馬区から、区の施設を提供して、東京都児童相談所の拠点を設置することについて提案
- ・ほかの自治体からも連携方策などの提案があれば、個別にWGを立ち上げ検討を進める

(5) 検討事項5 情報共有方策の検討について

【主な意見】

- ・国の情報共有システム構築を踏まえて、モデル的にいくつかの自治体（来年度児童相談所設置を予定している3区等）と都の間で情報共有システムの構築を進める
- ・AIを活用したリスクアセスメントの活用を検討を進める
- ・テレビ会議システム拡大の検討を進める

(6) 検討事項6 東京ルールの見直しについて

【主な意見】

- ・児童相談所から子供家庭支援センターへの送致や指導委託等、新しい制度の実施状況を把握した上での見直し
- ・今年度国から示される予定のリスクアセスメントを踏まえた、東京ルールにおけるリスクアセスメントシート作成の検討を進める

(7) その他

【主な意見】

- ・短期的に実現できるものと長期的に検討しなければならないものが混在しているので、整理が必要
- ・東京都全体で、同じレベルの人材を育成することを目指すべき
- ・第2回の検討会に向けて全体の方向性や目標を検討する必要がある

→上記意見を踏まえて、調整を進め、次回検討部会で状況を報告、確認